【速報値】

江川ダム貯水池水質観測野帳

年　月　日	時刻	天候	気温		調査員氏名
2026/1/14	10:15	快晴	11.5		北原　健史

貯水池の状況

アオコや淡水赤潮現象等が発生した場合、発生した範囲等を記入。

貯水池の状況等

アオコおよび淡水赤潮の発生は確認されなかった。

記号	レベル	状　況
	レベル０	ｱｵｺの発生は認められない。
	レベル１	ｱｵｺの発生は肉眼で確認できない。 （ネットで引いたり、白いﾊﾞｯﾄに掬んで良く見ると確認できる）
	レベル２	うっすらとすじ状にｱｵｺの発生が認められる。 （ｱｵｺがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる）
	レベル３	ｱｵｺが水の表面全体に広がり、所々ﾊﾟｯﾁ状になっている。
	レベル４	膜状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル５	厚くﾏｯｼﾌﾞにｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル６	ｱｵｺがｶﾄﾏ状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、 網模様もなることもある）に湖面を覆い、腐敗臭がする。

【速報値】

江川ダム定期調査　現地調査結果
調査日：　令和8年　1月　14日　（水）

調査地点	貯水池内基準点 0.5m	貯水池内 上流地点	流入河川地点 （小石原川ダム 放流地点）	放流地点	女男石 頭首工地点
調査開始時刻	10:15	9:45	11:27	10:04	9:20
天候	快晴	快晴	快晴	快晴	快晴
気温　（℃）	11.5	6.6	9.6	4.7	4.3
水温　（℃）	9.1	8.9	9.4	8.8	8.1
全水深　（m）	41.0	4.6	0.35	1.05	2.05
貯水位　（m ）	210.79	—	—	—	—
採水水深　（m）	0.5	0.5	0.07	0.21	0.50
流入量　（㎥/s）	2.90	—	—	—	—
放流量　（㎥/s）	3.76	—	—	—	—
外観	淡黄緑色透	淡黄緑色透	無色透明	無色透明	無色透明
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度　（cm）	—	—	>100	>100	>100
透明度　（m）	2.7	1.2	—	—	—
水色	14	14	14	13	13

調査地点	採水水深 (m)	水温 (℃)	濁度 (FTU)	DO (mg/L)	導電率 (mS/m)	pH (-)
貯水池内上流地点	0.5	8.9	7.2	10.3	8.9	7.5
流入河川地点	0.07	9.4	2.2	11.2	10.4	7.7
放流地点	0.21	8.8	2.3	10.2	10.2	7.5
女男石頭首工地点	0.50	8.1	1.5	11.7	10.8	7.8

【速報値】

筑後川上流施設水質調査　両筑平野用水定期調査

調査日：2026年1月14日

分析項目	単位	流入河川	貯水池内 基準地点 0.5m	放流地点	女男石 頭首工	定量下限値
生物化学的酸素要求量（BOD）	（mg/L）	－	0.4	0.5	－	0.2
化学的酸素要求量（COD）	（mg/L）	－	1.7	1.7	－	0.2
総窒素（T-N）	（mg/L）	0.52	0.88	0.43	0.48	0.01
総リン（T-P）	（mg/L）	0.011	0.010	0.011	0.013	0.003
クロロフィルa	（μg/L）	－	2.2	2.2	－	0.1
2-MIB	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
ジオスミン	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001

【速報値】

江川ダム貯水池水質観測野帳

年　月　日	時刻	天候	気温		調査員氏名
2026/2/12	9:33	晴	7.5		北原　健史

貯水池の状況

アオコや淡水赤潮現象等が発生した場合、発生した範囲等を記入。

貯水池の状況等

アオコおよび淡水赤潮の発生は確認されなかった。

記号	レベル	状　況
	レベル０	ｱｵｺの発生は認められない。
	レベル１	ｱｵｺの発生は肉眼で確認できない。 （ネットで引いたり、白いﾊﾞｯﾄに掬んで良く見ると確認できる）
	レベル２	うっすらと すじ状にｱｵｺの発生が認められる。 （ｱｵｺがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる）
	レベル３	ｱｵｺが水の表面全体に広がり、所々ﾊﾞｯﾁ状になっている。
	レベル４	膜状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル５	厚くﾏｯﾁ状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル６	ｱｵｺが綿状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、 網模様もなることもある）に湖面を覆い、湧散見がする。

【速報値】

江川ダム定期調査　現地調査結果
調査日：　令和8年　2月　12日　（木）

調査地点	貯水池内基準点 0.5m	貯水池内 上流地点	流入河川地点 （小石原川ダム 放流地点）	放流地点	女男石 頭首工地点
調査開始時刻	9:59	9:33	10:42	10:00	9:12
天候	晴	晴	晴	晴	晴
気温　（℃）	9.0	7.5	9.3	7.1	8.1
水温　（℃）	8.1	8.1	9.3	8.1	7.8
全水深　（m）	38.2	2.4	0.17	0.80	2.07
貯水位　（m ）	207.39	—	—	—	—
採水水深　（m）	0.5	0.5	0.03	0.16	0.50
流入量　（㎥/s）	1.29	—	—	—	—
放流量　（㎥/s）	4.78	—	—	—	—
外観	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度　（cm）	—	—	>100	95	>100
透明度　（m）	1.6	1.4	—	—	—
水色	13	13	12	12	13

調査地点	採水水深 (m)	水温 (℃)	濁度 (FTU)	DO (mg/L)	導電率 (mS/m)	pH (-)
貯水池内上流地点	0.5	8.1	4.9	9.3	9.3	7.7
流入河川地点	0.03	9.3	1.9	10.9	12.4	7.9
放流地点	0.16	8.1	4.4	10.9	10.2	7.6
女男石頭首工地点	0.50	7.8	1.8	11.7	11.8	7.8

【速報値】

筑後川上流施設水質調査　両筑平野用水定期調査

調査日：2026年2月12日

分析項目	単位	流入河川	貯水池内基準地点0.5m	放流地点	女男石頭首工	定量下限値
生物化学的酸素要求量（BOD）	（mg/L）	－	0.4	0.7	－	0.2
化学的酸素要求量（COD）	（mg/L）	－	1.4	2.4	－	0.2
総窒素（T-N）	（mg/L）	0.51	0.39	0.68	0.74	0.01
総リン（T-P）	（mg/L）	0.012	0.013	0.016	0.017	0.003
クロロフィルa	（μg/L）	－	1.1	1.8	－	0.1
2-MIB	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
ジオスミン	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001

【速報値】

江川ダム貯水池水質観測野帳

年　月　日	時刻	天候	気温		調査員氏名

貯水池の状況

アオコや淡水赤潮現象等が発生した場合、発生した範囲等を記入。

貯水池の状況等

アオコおよび淡水赤潮の発生は確認されなかった。

記号	レベル	状　況
	レベル０	ｱｵｺの発生は認められない。
	レベル１	ｱｵｺの発生は肉眼で確認できない。 （ネットで引いたり、白いﾊﾞｯﾄに掬んで良く見ると確認できる）
	レベル２	うっすらと すじ状にｱｵｺの発生が認められる。 （ｱｵｺがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる）
	レベル３	ｱｵｺが水の表面全体に広がり、所々ﾊﾞｯﾁ状になっている。
	レベル４	膜状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル５	厚くﾏｯﾄ状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル６	ｱｵｺが塊状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、 網模様もなることもある）に湖面を覆い、腐敗臭がする。

【速報値】

江川ダム定期調査　現地調査結果
調査日：　令和8年　3月　16日　（月）

調査地点	貯水池内基準点 0.5m	貯水池内 上流地点	流入河川地点 （小石原川ダム 放流地点）	放流地点	女男石 頭首工地点
調査開始時刻	—	—	11:25	10:55	10:18
天候	—	—	晴	晴	快晴
気温　（℃）	—	—	14.8	14.4	15.4
水温　（℃）	—	—	9.8	10.1	11.0
全水深　（m）	—	—	0.15	0.70	2.05
貯水位　（m ）	—	—	—	—	—
採水水深　（m）	—	—	0.03	0.14	0.50
流入量　（㎥/s）	—	—	—	—	—
放流量　（㎥/s）	—	—	—	—	—
外観	—	—	無色透明	淡灰茶色濁	淡灰緑色透
臭気	—	—	無臭	無臭	無臭
透視度　（cm）	—	—	>100	13	39
透明度　（m）	—	—	—	—	—
水色	—	—	11	13	11

調査地点	採水水深 (m)	水温 (℃)	濁度 (FTU)	DO (mg/L)	導電率 (mS/m)	pH (-)
貯水池内上流地点	—	—	—	—	—	—
流入河川地点	0.03	9.8	3.3	10.7	9.7	8.0
放流地点	0.14	10.1	26.2	10.8	10.0	7.8
女男石頭首工地点	0.50	11.0	10.1	10.9	12.6	7.9

【速報値】

筑後川上流施設水質調査　両筑平野用水定期調査

調査日：2026年3月16日

分析項目	単位	流入河川	貯水池内基準地点0.5m	放流地点	女男石頭首工	定量下限値
生物化学的酸素要求量（BOD）	（mg/L）	－	－	0.9	－	0.2
化学的酸素要求量（COD）	（mg/L）	－	－	2.6	－	0.2
総窒素（T-N）	（mg/L）	0.42	－	0.63	0.86	0.01
総リン（T-P）	（mg/L）	0.012	－	0.037	0.027	0.003
クロロフィルa	（μg/L）	－	－	1.4	－	0.1
2-MIB	（μg/L）	－	－	<0.001	<0.001	0.001
ジオスミン	（μg/L）	－	－	<0.001	<0.001	0.001

■：環境基準を満たしていない又は注意を要する値であることを示す。

【速報値】

江川ダム貯水池水質観測野帳

年　月　日	時刻	天候	気温		調査員氏名
2026/4/13	11:42	曇	17.9℃		古川　淳太

貯水池の状況

アオコや淡水赤潮現象等が発生した場合、発生した範囲等を記入。

貯水池の状況等

アオコおよび淡水赤潮の発生は確認されなかった。

記号	レベル	状　況
	レベル０	ｱｵｺの発生は認められない。
	レベル１	ｱｵｺの発生は肉眼で確認できない。 （ﾈｯﾄで引いたり、白いﾊﾞｯﾄに掬んで良く見ると確認できる）
	レベル２	うっすらとすじ状にｱｵｺの発生が認められる。 （ｱｵｺがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる）
	レベル３	ｱｵｺが水の表面全体に広がり、所々ﾊﾟｯﾁ状になっている。
	レベル４	膜状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル５	厚くﾏｯﾄ状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル６	ｱｵｺが粉状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、 綿模様もなることもある）に湖面を覆い、漂散見がする。

【速報値】

江川ダム定期調査　現地調査結果
調査日：　令和8年　4月　13日　（月）

調査地点	貯水池内基準点 0.5m	貯水池内 上流地点	流入河川地点 （小石原川ダム 放流地点）	放流地点	女男石 頭首工地点
調査開始時刻	11:42	11:15	10:15	8:55	9:33
天候	曇	曇	曇	曇	曇
気温　（℃）	17.9	16.9	18.6	15.6	16.8
水温　（℃）	17.4	17.1	14.4	10.9	14.4
全水深　（m）	26.6	1.9	0.10	0.40	2.60
貯水位　（m ）	196.26	—	—	—	—
採水水深　（m）	0.5	0.5	0.02	0.08	0.50
流入量　（㎥/s）	0.65	—	—	—	—
放流量　（㎥/s）	0.39	—	—	—	—
外観	淡黄白色透	濃黄白色透	淡黄緑色透	淡黄白色透	無色透明
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度　（cm）	—	—	66	60	>100
透明度　（m）	0.6	0.2	—	—	—
水色	16	17	15	13	14

調査地点	採水水深 (m)	水温 (℃)	濁度 (FTU)	DO (mg/L)	導電率 (mS/m)	pH (-)
貯水池内上流地点	—	—	—	—	—	—
流入河川地点	0.02	14.4	5.0	9.9	8.2	7.9
放流地点	0.08	11.0	6.4	10.8	11.2	7.6
女男石頭首工地点	0.50	14.4	2.5	9.7	12.1	7.5

【速報値】

筑後川上流施設水質調査　両筑平野用水定期調査

調査日：2026年4月13日

分析項目	単位	流入河川	貯水池内基準地点0.5m	放流地点	女男石頭首工	定量下限値
生物化学的酸素要求量（BOD）	（mg/L）	－	1.5	0.7	－	0.2
化学的酸素要求量（COD）	（mg/L）	－	2.8	2.0	－	0.2
総窒素（T-N）	（mg/L）	0.60	0.58	0.57	1.39	0.01
総リン（T-P）	（mg/L）	0.020	0.040	0.020	0.029	0.003
クロロフィルa	（μg/L）	－	16.6	2.6	－	0.1
2-MIB	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
ジオスミン	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001

■ ：環境基準を満たしていない又は注意を要する値であることを示す。

【速報値】

江川ダム貯水池水質観測野帳

年　月　日	時刻	天候	気温		調査員氏名
2026/5/13	10:40	晴	22.7℃		北原　健史

貯水池の状況

アオコや淡水赤潮現象等が発生した場合、発生した範囲等を記入。

貯水池の状況等

アオコおよび淡水赤潮の発生は確認されなかった。

記号	レベル	状　況
	レベル０	ｱｵｺの発生は認められない。
	レベル１	ｱｵｺの発生は肉眼で確認できない。 （ﾈｯﾄで引いたり、白いﾊﾞｯﾄに掬んで良く見ると確認できる）
	レベル２	うっすらとすじ状にｱｵｺの発生が認められる。 （ｱｵｺがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる）
	レベル３	ｱｵｺが水の表面全体に広がり、所々ﾊﾞｯﾁ状になっている。
	レベル４	膜状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル５	厚くﾏｯﾄ状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル６	ｱｵｺがｸﾘｰﾑ状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、 腐候様もなることもある）に湖面を覆い、悪臭がする。

【速報値】

江川ダム定期調査　現地調査結果
調査日：　令和8年　5月　13日　（水）

調査地点	貯水池内基準点 0.5m	貯水池内 上流地点	流入河川地点 （小石原川ダム 放流地点）	放流地点	女男石 頭首工地点
調査開始時刻	10:40	9:40	10:02	9:32	9:05
天候	晴	晴	晴	快晴	快晴
気温　（℃）	22.7	25.2	22.2	20.9	22.4
水温　（℃）	20.8	19.7	15.7	16.5	18.3
全水深　（m）	34.6	2.2	0.20	0.60	2.05
貯水位　（m ）	203.02	—	—	—	—
採水水深　（m）	0.5	0.5	0.04	0.12	0.50
流入量　（㎥/s）	2.19	—	—	—	—
放流量　（㎥/s）	0.22	—	—	—	—
外観	無色透明	無色透明	淡黄緑色透	淡黄緑色透	無色透明
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度　（cm）	—	—	>100	77	>100
透明度　（m）	2.7	2.2	—	—	—
水色	14	14	12	13	14

調査地点	採水水深 (m)	水温 (℃)	濁度 (FTU)	DO (mg/L)	導電率 (mS/m)	pH (-)
貯水池内上流地点	—	—	—	—	—	—
流入河川地点	0.04	15.7	3.4	9.8	11.8	7.8
放流地点	0.12	16.5	5.9	9.8	12.7	7.9
女男石頭首工地点	0.50	18.3	1.8	9.6	13.4	7.8

【速報値】

筑後川上流施設水質調査　両筑平野用水定期調査

調査日：2026年5月13日

分析項目	単位	流入河川	貯水池内基準地点 0.5m	放流地点	女男石頭首工	定量下限値
生物化学的酸素要求量（BOD）	（mg/L）	－	1.1	1.1	－	0.2
化学的酸素要求量（COD）	（mg/L）	－	2.9	2.9	－	0.2
総窒素（T-N）	（mg/L）	0.58	0.59	0.63	1.22	0.01
総リン（T-P）	（mg/L）	0.012	0.015	0.018	0.021	0.003
クロロフィルa	（μg/L）	－	6.6	5.6	－	0.1
2-MIB	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
ジオスミン	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001

■ ：環境基準を満たしていない又は注意を要する値であることを示す。

【速報値】

江川ダム貯水池水質観測野帳

年　月　日	時刻	天候	気温		調査員氏名
2026/6/11	10:07	晴	23.3℃		北原　健史

貯水池の状況

アオコや淡水赤潮現象等が発生した場合、発生した範囲等を記入。

貯水池の状況等

アオコおよび淡水赤潮の発生は確認されなかった。

記号	レベル	状　況
	レベル０	ｱｵｺの発生は認められない。
	レベル１	ｱｵｺの発生は肉眼で確認できない。 （ﾈｯﾄで引いたり、白いﾊﾞｯﾄに採んで良く見ると確認できる）
	レベル２	うっすらとすじ状にｱｵｺの発生が認められる。 （ｱｵｺがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる）
	レベル３	ｱｵｺが水の表面全体に広がり、所々ﾊﾟｯﾁ状になっている。
	レベル４	膜状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル５	厚くﾏｯﾄ状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル６	ｱｵｺがｶﾅ状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、網模様もなることもある）に湖面を覆い、腐敗臭がする。

【速報値】

江川ダム定期調査　現地調査結果
調査日：　令和8年　6月　11日　（木）

調査地点	貯水池内基準点 0.5m	貯水池内 上流地点	流入河川地点 （小石原川ダム 放流地点）	放流地点	女男石 頭首工地点
調査開始時刻	10:07	9:34	11:00	9:43	9:03
天候	晴	晴	晴	晴	晴
気温　（℃）	30.4	28.4	31.5	23.5	25.0
水温　（℃）	23.3	22.9	20.3	20.9	20.5
全水深　（m）	36.5	3.0	0.30	0.72	2.14
貯水位　（m ）	205.93	—	—	—	—
採水水深　（m）	0.5	0.5	0.06	0.14	0.50
流入量　（㎥/s）	1.38	—	—	—	—
放流量　（㎥/s）	0.93	—	—	—	—
外観	無色透明	無色透明	淡黄緑色透	無色透明	淡黄緑色透
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度　（㎝）	—	—	>100	>100	>100
透明度　（m）	4.0	3.0	—	—	—
水色	12	12	15	13	14

調査地点	採水水深 (m)	水温 (℃)	濁度 (FTU)	DO (mg/L)	導電率 (mS/m)	pH (-)
貯水池内上流地点	0.5	22.8	1.1	8.9	13.6	8.4
流入河川地点	0.06	20.3	2.1	9.0	12.8	7.9
放流地点	0.14	20.9	2.2	8.7	13.9	7.7
女男石頭首工地点	0.50	20.5	3.3	9.3	14.5	7.9

【速報値】

筑後川上流施設水質調査　両筑平野用水定期調査

調査日：2026年6月11日

分析項目	単位	流入河川	貯水池内基準地点 0.5m	放流地点	女男石頭首工	定量下限値
生物化学的酸素要求量（BOD）	（mg/L）	－	0.7	0.5	－	0.2
化学的酸素要求量（COD）	（mg/L）	－	1.7	1.7	－	0.2
総窒素（T-N）	（mg/L）	0.60	0.43	0.41	0.90	0.01
総リン（T-P）	（mg/L）	0.010	0.008	0.008	0.033	0.003
クロロフィルa	（μg/L）	－	2.8	2.5	－	0.1
2-MIB	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
ジオスミン	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001

■ ：環境基準を満たしていない又は注意を要する値であることを示す。

【速報値】

江川ダム貯水池水質観測野帳

年　月　日	時刻	天候	気温		調査員氏名
2026/7/16	9:10	曇	26.9℃		北原　健史

貯水池の状況

アオコや淡水赤潮現象等が発生した場合、発生した範囲等を記入。

貯水池の状況等

アオコおよび淡水赤潮の発生は確認されなかった。

記号	レベル	状　況
	レベル０	ｱｵｺの発生は認められない。
	レベル１	ｱｵｺの発生は肉眼で確認できない。 （ﾈｯﾄで引いたり、白いﾊﾞｯﾄに採んで良く見ると確認できる）
	レベル２	うっすらとすじ状にｱｵｺの発生が認められる。 （ｱｵｺがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる）
	レベル３	ｱｵｺが水の表面全体に広がり、所々ﾊﾟｯﾁ状になっている。
	レベル４	膜状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル５	厚くﾏｯﾄ状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル６	ｱｵｺがｶﾀﾏ状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、 網模様もなることもある）に湖面を覆い、腐敗臭がする。

【速報値】

江川ダム定期調査　現地調査結果
調査日：　令和8年　7月　16日　（木）

調査地点	貯水池内基準点 0.5m	貯水池内 上流地点	流入河川地点 （小石原川ダム 放流地点）	放流地点	女男石 頭首工地点
調査開始時刻	9:31	9:10	10:04	9:32	8:56
天候	曇	曇	曇	曇	曇
気温　（℃）	27.0	26.9	27.5	26.3	27.4
水温　（℃）	26.0	26.4	21.7	22.1	23.4
全水深　（m）	51.6	16.1	0.35	0.86	2.13
貯水位　（m ）	221.25	—	—	—	—
採水水深　（m）	0.5	0.5	0.07	0.17	0.50
流入量　（㎥/s）	1.43	—	—	—	—
放流量　（㎥/s）	3.96	—	—	—	—
外観	無色透明	無色透明	淡黄緑色透	無色透明	無色透明
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度　（㎝）	—	—	>100	>100	>100
透明度　（m）	3.2	3.1	—	—	—
水色	12	12	12	13	14

調査地点	採水水深 (m)	水温 (℃)	濁度 (FTU)	DO (mg/L)	導電率 (mS/m)	pH (-)
貯水池内上流地点	0.5	26.4	1.9	8.1	11.0	8.5
流入河川地点	0.07	21.7	8.5	8.6	10.4	7.7
放流地点	0.17	22.1	3.3	8.8	11.0	7.7
女男石頭首工地点	0.50	23.4	4.3	8.4	12.3	7.4

【速報値】

筑後川上流施設水質調査　両筑平野用水定期調査

調査日：2026年7月16日

分析項目	単位	流入河川	貯水池内基準地点 0.5m	放流地点	女男石頭首工	定量下限値
生物化学的酸素要求量（BOD）	（mg/L）	－	1.2	1.0	－	0.2
化学的酸素要求量（COD）	（mg/L）	－	2.7	2.4	－	0.2
総窒素（T-N）	（mg/L）	0.56	0.72	0.65	1.04	0.01
総リン（T-P）	（mg/L）	0.020	0.016	0.012	0.031	0.003
クロロフィルa	（μg/L）	－	9.9	7.8	－	0.1
2-MIB	（μg/L）	－				0.001
ジオスミン	（μg/L）	－				0.001

■：環境基準を満たしていない又は注意を要する値であることを示す。
■：分析中

【速報値】

江川ダム貯水池水質観測野帳

年　月　日	時刻	天候	気温		調査員氏名
2026/8/18	10:14	晴	30.2℃		北原　健史

貯水池の状況

アオコや淡水赤潮現象等が発生した場合、発生した範囲等を記入。

貯水池の状況等

アオコおよび淡水赤潮の発生は確認されなかった。

記号	レベル	状　況
	レベル０	ｱｵｺの発生は認められない。
	レベル１	ｱｵｺの発生は肉眼で確認できない。 （ﾈｯﾄで引いたり、白いﾊﾞｯﾄに採んで良く見ると確認できる）
	レベル２	うっすらとすじ状にｱｵｺの発生が認められる。 （ｱｵｺがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる）
	レベル３	ｱｵｺが水の表面全体に広がり、所々ﾊﾞｯﾁ状になっている。
	レベル４	膜状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル５	厚くﾏｯﾁ状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル６	ｱｵｺがｶﾅ状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、 網模様もなることもある）に湖面を覆い、腐敗臭がする。

【速報値】

江川ダム定期調査　現地調査結果
調査日：　令和8年　8月　18日　（火）

調査地点	貯水池内基準点 0.5m	貯水池内 上流地点	流入河川地点 （小石原川ダム 放流地点）	放流地点	女男石 頭首工地点
調査開始時刻	10:34	10:14	11:04	10:06	9:30
天候	晴	晴	晴	晴	晴
気温　（℃）	31.2	30.2	29.3	26.3	30.8
水温　（℃）	26.4	25.3	24.9	24.1	25.1
全水深　（m）	41.0	5.5	0.61	0.68	2.14
貯水位　（m ）	210.72	—	—	—	—
採水水深　（m）	0.5	0.5	0.12	0.14	0.50
流入量　（㎥/s）	4.01	—	—	—	—
放流量　（㎥/s）	7.48	—	—	—	—
外観	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度　（㎝）	—	—	>100	>100	97
透明度　（m）	3.3	1.8	—	—	—
水色	13	13	13	12	14

調査地点	採水水深 (m)	水温 (℃)	濁度 (FTU)	DO (mg/L)	導電率 (mS/m)	pH (-)
貯水池内上流地点	0.5	25.3	3.7	8.3	9.9	8.0
流入河川地点	0.12	24.9	6.2	8.2	9.9	8.3
放流地点	0.14	24.1	2.8	8.3	10.9	8.2
女男石頭首工地点	0.50	25.1	5.5	8.3	11.5	7.9

【速報値】

筑後川上流施設水質調査　両筑平野用水定期調査

調査日：2026年8月18日

分析項目	単位	流入河川	貯水池内基準地点0.5m	放流地点	女男石頭首工	定量下限値
生物化学的酸素要求量（BOD）	（mg/L）	－	1.0	0.6	－	0.2
化学的酸素要求量（COD）	（mg/L）	－	1.9	1.4	－	0.2
総窒素（T-N）	（mg/L）	0.53	0.55	0.58	0.71	0.01
総リン（T-P）	（mg/L）	0.014	0.011	0.010	0.022	0.003
クロロフィルa	（μg/L）	－	1.9	2.4	－	0.1
2-MIB	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
ジオスミン	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	0.001	0.001

■ ：環境基準を満たしていない又は注意を要する値であることを示す。

【速報値】

江川ダム貯水池水質観測野帳

年　月　日	時刻	天候	気温		調査員氏名
2026/9/15	12:52	晴	26.2℃		北原　健史

貯水池の状況

アオコや淡水赤潮現象等が発生した場合、発生した範囲等を記入。

貯水池の状況等

アオコおよび淡水赤潮の発生は確認されなかった。

記号	レベル	状　況
	レベル０	ｱｵｺの発生は認められない。
	レベル１	ｱｵｺの発生は肉眼で確認できない。 （ﾈｯﾄで引いたり、白いﾊﾞｯﾄに掬んで良く見ると確認できる）
	レベル２	うっすらとすじ状にｱｵｺの発生が認められる。 （ｱｵｺがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる）
	レベル３	ｱｵｺが水の表面全体に広がり、所々ﾊﾟｯﾁ状になっている。
	レベル４	膜状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル５	厚くﾏｯﾄ状にｱｵｺが湖面を覆う。
	レベル６	ｱｵｺが粉状（厚く堆積し、表面が白っぽくなったり、綿模様もなることもある）に湖面を覆い、漂散見がする。

【速報値】

江川ダム定期調査　現地調査結果
調査日：　令和8年　9月　15日　（火）

調査地点	貯水池内基準点 0.5m	貯水池内 上流地点	流入河川地点 （小石原川ダム 放流地点）	放流地点	女男石 頭首工地点
調査開始時刻	12:52	11:22	11:38	10:45	9:15
天候	晴	晴	晴	晴	晴
気温　（℃）	26.2	30.0	28.0	26.8	27.6
水温　（℃）	23.9	22.6	23.5	21.4	23.1
全水深　（m）	23.7	1.8	0.32	0.56	2.11
貯水位　（m ）	192.60	—	—	—	—
採水水深　（m）	0.5	0.5	0.06	0.11	0.50
流入量　（㎥/s）	0.92	—	—	—	—
放流量　（㎥/s）	1.77	—	—	—	—
外観	淡灰茶色濁	淡灰茶色濁	無色透明	淡黄白色濁	無色透明
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
透視度　（㎝）	—	—	>100	17	78
透明度　（m）	0.6	0.3	—	—	—
水色	16	16	12	12	12

調査地点	採水水深 (m)	水温 (℃)	濁度 (FTU)	DO (mg/L)	導電率 (mS/m)	pH (-)
貯水池内上流地点	0.5	22.6	95.8	5.9	13.0	7.3
流入河川地点	0.06	23.5	4.5	8.2	12.0	7.9
放流地点	0.11	21.4	20.4	8.7	12.6	7.7
女男石頭首工地点	0.50	23.1	7.2	8.5	13.2	7.7

【速報値】

筑後川上流施設水質調査　両筑平野用水定期調査

調査日：2026年9月15日

分析項目	単位	流入河川	貯水池内基準地点 0.5m	放流地点	女男石頭首工	定量下限値
生物化学的酸素要求量（BOD）	（mg/L）	－	0.7	0.6	－	0.2
化学的酸素要求量（COD）	（mg/L）	－	2.3	2.0	－	0.2
総窒素（T-N）	（mg/L）	0.53	0.57	0.65	0.70	0.01
総リン（T-P）	（mg/L）	0.009	0.029	0.028	0.027	0.003
クロロフィルa	（μg/L）	－	8.5	1.7	－	0.1
2-MIB	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001
ジオスミン	（μg/L）	－	<0.001	<0.001	<0.001	0.001

■ ：環境基準を満たしていない又は注意を要する値であることを示す。